

平成24年度

決算報告書

国立大学法人 鳴門教育大学

## 平成24年度 決算報告書

国立大学法人鳴門教育大学  
(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,767	3,580	△ 187	(注1)
うち補正予算による追加	42	42	-	
施設整備費補助金	105	192	87	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	3	3	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	25	25	-	
自己収入	768	767	△ 1	
授業料、入学金及び検定料収入	675	674	△ 1	(注4)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	93	93	-	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	112	125	13	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	225	13	△ 212	(注6)
計	5,002	4,705	△ 297	
支出				
業務費	4,760	3,991	△ 769	(注7)
教育研究経費	4,760	3,991	△ 769	
診療経費	-	-	-	
施設整備費	130	217	87	(注8)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	3	3	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	112	119	7	(注10)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	-	-	-	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	5,002	4,330	△ 672	
収入-支出	-	375	375	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金収入については、主として、給与改定臨時特例法に基づく給与削減相当額が減少したため、予算額に比して決算額が187百万円少額となっています。

(注2) 施設整備費補助金収入については、主として、予算段階で予定していなかった施設整備費補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が87百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、主として、予算段階で予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。

(注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主として、大学院での入学金収入が減少したため、予算額に比して決算額が1百万円少額となっています。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として、予算段階で予定していた以上の国以外からの受託事業の獲得に努めたこと及び、附属小学校教育の振興・充実のための寄附金が増加したこと等により、予算額に比して決算額が13百万円多額となっています。

(注6) 目的積立金取崩については、執行計画を見直したことにより、予算額に比して決算額が212百万円少額となっています。

(注7) 業務費については、主として、(注1)に示した理由等に加えて、運営費交付金を財源とする業務達成基準適用の予算を翌年度へ繰越すこととしたため、予算額に比して決算額が769百万円少額となっています。

(注8) (注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が87百万円多額となっています。

(注9) (注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が3百万円多額となっています。

(注10) (注5)に示した理由等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっています。また、決算額119百万円には、前年度以前における寄附金の繰越額を当年度に執行した金額2百万円を含んでおります。